

東日本大震災復興支援「とどげよう スポーツの力を東北へ！」

(公財) 日本中学校体育連盟設立60周年記念大会

平成27年度全国中学校体育大会 第42回全日本中学校陸上競技選手権大会要項

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く陸上競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 公益財団法人日本陸上競技連盟 公益財団法人日本中学校体育連盟
北海道教育委員会 札幌市教育委員会
- 3 主管 一般財団法人北海道陸上競技協会 北海道中学校体育連盟 札幌市中学校体育連盟
- 4 後援 文部科学省 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会
(申請中) 全国市町村教育委員会連合会 公益社団法人日本PTA全国協議会
日本私立中学高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会 朝日新聞社
毎日新聞社 北海道 札幌市 北海道都市教育委員会連絡協議会
北海道町村教育委員会連合会 北海道中学校長会 札幌市中学校長会
公益財団法人北海道体育協会 一般財団法人札幌市体育協会
北海道PTA連合会 札幌市PTA協議会 北海道新聞社
- 5 会期 平成27年8月18日(火)～平成27年8月21日(金)
18日(火)開会式 15:00～15:50
19日(水)競技 9:00～17:30
20日(木)競技 9:00～17:00
21日(金)競技 9:30～16:00
21日(金)閉会式 16:30～17:00
- 6 会場
(1)開会式 札幌市教育文化会館大ホール
〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目
TEL 011-271-5821 FAX 011-271-1916
(2)競技・閉会式 札幌市厚別公園競技場
〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号
TEL 011-894-1144 FAX 011-894-4299
- 7 参加資格
(1) 都道府県中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で校長が参加を認めた者。
(2) 年齢は、平成12年(2000年)4月2日以降に生まれた者に限る。
(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、平成27年6月30日までに、都道府県中学校体育連盟を通して公益財団法人日本中学校体育連盟に申し出ること。
(4) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全競技を通じて、一人一回とする。
(5) 次の規定により第42回全日本中学校陸上競技選手権大会の参加資格を得た者
① 都道府県で行われる第61回全日本中学校通信陸上競技大会(以下「通信大会」という)において、第21項に定める標準記録(以下「標準記録」という)に到達した者。なお、災害等特殊事情で通信大会が実施できなかった都道府県は、平成27年4月25日(土)以降7月31日(金)までの大会で標準記録に到達した者。
② 都道府県で行われる中学校総合体育大会(各都道府県中学校陸上競技大会)において標準記録に到達した者。但し、平成27年4月25日(土)以降7月31日(金)までの間に

実施した大会とする。競技規定は通信大会に準ずる。

③四種競技は、平成27年4月25日（土）以降7月31日（金）までの間に行われた指定の競技会（通信大会・総合体育大会以外にひとつの競技会とする）において標準記録に到達した者。競技規定は通信大会に準ずる。なお、四種競技のそれぞれの種目で標準記録を突破しても、単独種目の参加は認めない。

④都道府県で標準記録の到達者が10名に満たなかった場合は推薦による10名（男女比は問わない）以内の参加を認める。（但し、一人1種目。四種競技を除く）また、開催都道府県については、推薦により各種目1名・1チームの参加を認める。（但し、四種競技は除く）なお、推薦による参加の場合は、一人1種目とする。（リレーは除く）競技者参加一覧表、個人申込書とも「推薦」と記入すること。

(6) 「参加者の特例」

①学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

ア 全国大会の参加を認める条件

(a) 公益財団法人日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

(b) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

(c) 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教師の指導のもとに、適切に行われていること。

イ 全国大会に参加した場合に守るべき条件

(a) 全国大会開催基準要項を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

(b) 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして万全の事故対策を立てておくこと。

(c) 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

(7) 個人情報の取り扱い（利用目的）

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、公益財団法人日本中学校体育連盟の個人情報保護法方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。

また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する選手はこれに同意すること。

8 参加料 参加選手一人につき3,000円とする。

9 引率者及び監督

(1) 引率者・監督は、出場校の校長・教員とする。

(2) 大会では外部指導者（コーチ）をおくことができる。外部指導者（コーチ）は出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者（コーチ）確認者」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込時に提出すること。ただし、当該校以外の中学校職員は外部指導者（コーチ）にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者（コーチ）にはなれない。

(3) 引率者の特例

全国中学校体育大会の個人種目の参加について、校長・教員が参加できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者（コーチ）の引率を認める。別紙「全国中学校体育大会引率細則」参照のこと。

(4) 都道府県の代表監督は、当該都道府県の中学校の校長または教員とする。

10 種 目

男子（13種目）

100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 3000m, 110mH
4×100mR, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 砲丸投,
四種競技 [①110mH ②砲丸投 ③走高跳④400m]

女子（10種目）

100m, 200m, 800m, 1500m, 100mH, 4×100mR
走高跳, 走幅跳, 砲丸投,
四種競技 [①100mH ②走高跳③砲丸投 ④200m]

11 競技規則

- (1) 競技規則2015年度日本陸上競技連盟規則並びに申し合わせ事項によって行う。
- (2) 競技規則162条6・7により、1回目から不正スタートした競技者は失格とする。ただし男女四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートした競技者は全て失格とする。

12 競技方法 競技は個人選手権とする。

13 参加制限

- (1) 一人2種目以内とする。(リレーは除く)
- (2) リレーは、男女とも都道府県1チームとする。(学校単独チームであること)
ただし、開催都道府県は2チーム参加することができる。

14 表 彰

- (1) 各種目の1位から3位にメダル、1位から8位までには賞状を授与する。
- (2) 優秀競技者(男子1名、女子1名)には、文部科学大臣賞を授与する。
- (3) 四種競技優勝者(男子1名、女子1名)には、ウィッシュマン賞を授与する。
- (4) リレー優勝校には、優勝杯を授与する。優勝杯は持ち回りとし、翌年の大会で返却し、レプリカの楯を授与する。

15 参加申込

- (1) 申込期限 平成27年8月1日(土) 正午必着
- (2) 申込先 〒005-0018 札幌市南区真駒内曙町2丁目1-2 札幌市立真駒内曙中学校内
「札幌市陸上競技実行委員会事務局」宛
e-mail zenchuu2015@yahoo.co.jp
- (3) 申込方法
 - ①大会公式ホームページ (<http://hokkaido-rikkyo.jp/do/2015zencyu/15top.html>) より必要書類をダウンロードする。
 - ②所定の用紙に必要事項を記入して、都道府県中学校体育連盟陸上競技委員長(部長)が取りまとめて申し込むこと。
 - ③「第42回全日本中学校陸上競技選手権大会申込書在中」と朱書きすること。
- (4) 申込書類
 - ①大会参加申込表(様式A-1) 2部提出(原本+コピー1部)
 - ②参加校一覧(様式A-2) 2部提出(原本+コピー1部)
 - ③競技者参加申込一覧表(様式A-3) 2部提出(原本+コピー1部)
※様式A-1~3はEメールでも申し込むこと。
 - ④参加申込書(様式B-1(m) B-2(w)) 1校ごとに2部提出(原本+コピー1部)
※競技者参加申込一覧表(A-3)は学校順に並べて作成すること。
 - ⑤7項(5)①②③④の各大会のプログラム(訂正済み)、リザルト(決勝成績一覧表・ワールド記録用紙を含む)をそれぞれ1部提出すること。(参加有資格者を赤で囲み付箋を付けること)

※全ての資料において、参加有資格者の氏名文字が統一されていること。

- ⑥資格審査・プログラム編成会議時の連絡先
- ⑦参加料・ナンバーカード送金内訳表
- ⑧外字作成申請書（必要ない場合は「なし」と記入すること。）
- ⑨全国中学校体育大会引率者・監督者報告書（様式7）※必要な場合のみ

16 諸会議

(1) 第42回全日本中学校陸上競技選手権大会最終打合せ会

- ①日 時 平成27年8月18日（火）11：00～
- ②会 場 札幌市教育文化会館 研修室302

(2) 監督会議

- ①日 時 平成27年8月18日（火）13：00～
- ②会 場 札幌市教育文化会館 小ホール

(3) (公財) 日本中学校体育連盟陸上競技部会

- ①日 時 平成27年8月19日（水）10：00～
- ②会 場 札幌市厚別公園競技場「日本中体連控室」

17 宿泊・弁当

(1) 宿泊弁当については、別紙宿泊弁当要項による。適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。）

(2) 申込期限 平成27年8月1日（土）17：00必着

(3) 申込先

〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目1-2 アーバンネット札幌ビル8F
株式会社JTB北海道 法人営業札幌支店内
「平成27年度全中陸上ツアーデスク」宛
担当 松成 諭・大串 真一
TEL 011-221-4800 FAX 011-222-5102

18 注意事項

(1) 大会期間中の傷病については、応急処置のみを行う。参加者は保険証を持参すること。（健康保険証がない場合には保険医療が受けられない場合がある。）

(2) 本大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。

(3) 走路は全天候舗装であるので、競技規則14.3条④項を適用する。

(4) 競技用具の使用は、競技場に備え付けた物に限る。但し、棒高跳のポールを除く。また、投擲練習場での砲丸は各校で用意した物を使用する。

(5) 練習場は次の会場を開放する。

①札幌市厚別公園競技場

- 17日（月） 12：00～17：00
- 18日（火） 9：00～17：00
- 19日（水） 7：00～ 8：20（トラックと棒高跳のみ）
- 20日（木） 7：00～ 8：20（トラックと棒高跳のみ）
- 21日（金） 7：00～ 8：20（トラックのみ）

②札幌市厚別公園補助競技場

- 17日（月） 12：00～17：00
- 18日（火） 9：00～18：00
- 19日（水） 7：00～18：00
- 20日（木） 7：00～18：00
- 21日（金） 7：00～16：00

19 その他

- (1) 棒高跳のポールは競技場宛に送付すること。返送については監督会議の際に連絡する。
〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号 札幌市厚別公園競技場内
『第42回全日本中学校陸上競技選手権大会』ポール係 宛
- (2) 参加料（一人3,000円）、ナンバーカード代（一人500円）を都道府県で取りまとめ、
8月1日（土）正午までに銀行振込にて納入すること。（※手数料は都道府県負担）
金融機関名 北海道銀行 川沿支店
口座番号 0513706
ゼンチュウリクジョウジッコウイインカイ イインチョウ イナドウマル ヒロン
口座名 全中陸上実行委員会 委員長 稲童丸 裕
- (3) ナンバーカードは、支給されたままの大きさと確実に付けること。
- (4) プログラムの無償配布は、各都道府県5部とする。
- (5) この大会の3年生の参加者については、第70回国民体育大会（少年B・少年共通）出場資格の対象となる。

20 連絡先

- (1) 大会開催前
〒062-0908 札幌市豊平区豊平8条13丁目2番1号 札幌市立八条中学校内
「札幌市陸上競技実行委員会事務局」宛
TEL 011-826-3683 FAX 011-831-3090
- (2) 大会期間中〔8月18日（火）～21日（金）〕
[昼間] 札幌市厚別公園競技場
〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号
TEL 011-894-1144 FAX 011-894-4299
[夜間] アートホテルズ札幌
〒064-0809 札幌市中央区南9条西2丁目2-10
TEL 011-512-3456 FAX 011-562-0145

[携帯] 080-2869-8841

21 標準記録【追い風参考記録は対象としない】

男子（13種目）		女子（10種目）	
種目	標準記録	種目	標準記録
100m	11秒20	100m	12秒53
200m	22秒75	200m	25秒90
400m	51秒70	—	—
800m	2分01秒00	800m	2分17秒00
1500m	4分08秒50	1500m	4分38秒00
3000m	8分59秒00	—	—
110mH	15秒00	100mH	14秒80
走高跳	1m85	走高跳	1m60
棒高跳	4m00	—	—
走幅跳	6m50	走幅跳	5m40
砲丸投	13m00	砲丸投	12m50
四種競技	2500点(電気計時)	四種競技	2600点(電気計時)
4×100mリレー	都道府県1チーム (学校単独チーム)	4×100mリレー	都道府県1チーム (学校単独チーム)

※男子四種競技では110mHの風速が+2.0m/secを超えた記録は対象としない。

※女子四種競技では100mH・200mの平均風速が+2.0m/secを超えた記録は対象としない。

※ハードル種目の規格は、次の通りとする。

性別	高さ	ハードル間
男子	0.914m	9.14m
女子	0.762m	8.00m

※投てき物の重量は、次の通りとする。

性別	種目	重量
男子	砲丸投	5.000kg
	四種競技	4.000kg
女子	砲丸投	2.721kg
	四種競技	2.721kg

※ 電気計時とする。(手動計時は認めない)